

2015-B					
拠出金・基金の名称		大西洋まぐろ類保存国際委員会拠出金			
種別		イヤーマーク      ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】大西洋まぐろ類保存国際委員会 (ICCAT)					
【所管官庁担当局課・室名】農林水産省 大臣官房 国際部 海外投資・協力グループ					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
ICCATの管轄海域において、沿岸途上国が、年々複雑化、高度化するICCATの保存管理措置に対応していくため、漁獲証明書の電子化をマグロ類に導入するトレーサビリティシステムの確立に向けた漁業管理能力の更なる強化、先進的事例をケーススタディとした現地会議の開催等への支援を行う。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ユーロ)	外貨2 (千 )	レート	ODA率 (%)
平成27年度	27,286	195		1ユーロ = 140円	100
平成26年度	29,357	229		1ユーロ = 128円	100
平成25年度	29,587	277		1ユーロ = 107円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
ICCATは大西洋のマグロ類の保存管理を目的として設置された地域漁業管理機関である。当該海域においては、我が国漁船が操業しているほか、当該海域で加盟国が漁獲した多くのマグロ類が我が国に供給されており、我が国にとって重要な海域である。これまでの保存管理措置の実施により、クロマグロ資源の回復が見られるものの、年々複雑化、高度化する保存管理措置に沿岸途上国が対応できない状況となっており、将来的にわたって資源の持続的利用を図り、マグロ類資源の安定的な供給を行っていくため、我が国を含む加盟国からの拠出金等により、沿岸途上国の管理能力強化を図ることの意義は大きい。					